1　少子高齢社会における社会保障

テーマ

**少子高齢社会における子育て支援はどうあるべきか**

探究課題

教科書p.158～159　第1編　第3章 現代日本の諸課題

 日本の子育て支援の現状はどうなっているか

つかむ

1

**① 日本の社会保障の現状**

●日本の社会保障関係費は，一般会計歳出のなかで最大の約（　　　　　　　　）を占めている。

●2012年から「（　　　　　　　　　　　　　　　）」が進められたが，現在の社会保障の水準を維持するためには消費税を（　　　　　　）％台にする必要があるともいわれている。

**② 子育て世代への支援**

●社会保障は高齢者のみでなく（　　　　　　　　　）の生活を支えることも重要であり，保育所に入れない（　　　　　　　　）問題の解消や育児や結婚についての支援も必要となっている。

●日本は（　　　　　　　　　　　）のためにも子育て世代への支援充実が急務だが，そのためには（　　　　　　　　　　　　）の増大が問題になる。

**③ 子育て支援のあり方**

●日本では，（　　　　　　　　　）にもとづく育児環境の整備が実施されており，（　　　　　　　　）を給付する制度や，（　　　　　　　　　　　　）にもとづく（　　　　　　　　），育児時短の制度などがある。

●日本は（　　　　　　　　）への財政支出が少なく，社会保障の財源となる社会保険料や所得税が勤労世代の負担になっており，給付と負担の（　　　　　　　　　）の解消が課題となっている。

 日本の子育て支援のあるべき姿を考えよう

考える

2

 〈家庭保育と集団保育〉近年，少子化にともなって，家庭での保育より施設での集団保育が多用されるようになってきた。子どもはだれがどこで育てるべきだろうか。

 〈受益者負担と社会的負担〉子どもを育てる費用はだれが負担すべきだろうか。子どもの保護者が負担すべきだろうか，それとも社会全体で負担すべきだろうか。

 〈形式的平等と実質的平等〉児童手当などの給付は高所得世帯と低所得世帯とで一律に給付すべきだろうか，それとも低所得世帯にだけ給付すべきだろうか。



サンプル

 〈世代間の公平性〉日本では社会保障給付が高齢者に厚く，負担は若年者のほうが重い傾向にあるといわれる。世代間の負担と給付のバランスをとるにはどうすればよいだろうか。

◆ 視点A～Dを踏まえて，あなたの最終的な考えをまとめてみよう。

 安心して子育てできる社会をめざして

まとめる

参加する

3

◆ 探究学習を振り返って，感じたことや考えたこと，もっと探究したいこと，課題を解決するために自分にできることなどをまとめてみよう。